

記載例

不明な点等あった場合
におたずねすることが
ありますので必ず記入
してください。

(ア)の特別徴収税額(年
税額)から(イ)の徴収済
税額を差し引いた金額
を記入してください。

(1)納税者が新勤務先
での特別徴収の継続を
希望する場合は、Aを○
で囲んでください。

(2)未徴収税額を一括
徴収する場合は、Bを○
で囲んでください。

(3)(1)または(2)に
該当しない場合は、Cを
○で囲んでください。

特別徴収税額の決定通知書
(特別徴収義務者用)の「特別
徴収税額」欄の金額を記入して
ください。

退職等をした方の特別徴収
税額(年税額)を何月から何月
までいくら徴収したのかを
記入してください。

給与支払報告
特別徴収に係る給与所得者異動届出書

安八町長様		給与支払者 (特別徴収義務者)	住所 (所在地)	〒503-0198 安八郡安八町氷取161		担当 者	保 理	経理係	特別徴収義務者指定番号	5555555	
氏名		〇〇〇〇株式会社		電話番号又は法人番号		電話	(0584) 64-3111				
令和 年 月 日提出	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	
フリガナ	アンバチ タロウ		生年月日	S50.5.5		(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収税額	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)	異動年月日		
氏名	安八 太郎					120,000	6月分から10月分まで 50,000	70,000	令和△年10月31日		
個人番号									① 退職 5. 転勤 2. 休職 6. その他 3. 長期欠席 4. 死亡		
住所	(1月1日の住所) 安八町南今ヶ淵1-1								備考		
現住所	同上										

◎異動後の未徴収税額(ウ)の徴収方法をA・B・Cから選択し、該当番号を○で囲んでください。←

A 特別徴収継続 (ウ)の額を新事業者が給与から徴収する。	B 一括徴収 (ウ)の額も事業者が給与からまとめて徴収する。	C 普通徴収 (ウ)の額を本人が支払う。
新特別徴収義務者 特別徴収義務者指定番号 個人番号又は法人番号 所在地 名称 担当者 係氏名 電話 月割額 円を 月分から徴収するよう連絡済です。 (月 日納期限分)	1月1日以降4月30日までに退職した場合は必ず一括徴収してください。 理由 1. 異動が12月31日までで、一括徴収の申出があったため。(月 日申出) 2. 異動が1月1日以降で、特別徴収の継続の希望がないため。 徴収予定 月 日 徴収予定額(ウ) 円 異動者印 一括徴収した税額は 月分 (月 日納期限分)で納入します。	未徴収税額を本人に通知しますので、現住所欄は必ず記入してください。 1 異動が12月31日までで、一括徴収の申出がなかったため。 2 異動が1月1日以降だが、5月31日までに支払われる給与や退職手当がないため。または未徴収税額より少ないため。 3 その他 理由

納税者が転勤により新勤務先での特別徴収を希望する場合は、新勤務先の名称など必要事項を記入してください。また、新勤務先へ徴収月及び月割額を必ず連絡し記入してください。

一括徴収の対象となる給与または退職手当等の支払予定日(未徴収税額の徴収予定日)を記入してください。

退職等により未徴収税額を一括徴収する場合は、1・2のいずれかの番号を○で囲んでください。なお、1の場合は申出 月日を記入し、申出者 本人の印を押印してください。